

練馬文化センター特別公演

能・狂言への誘い

いざな

能（喜多流）

香川 靖嗣

狂言

野村 万作

野村 萬斎

平成30年2月4日 日

午後2時開演（1時30分開場）

練馬文化センター小ホール

入場料 全席指定 六千円



隅田川

すみだがわ

貰智

もらいぢこ



練馬文化センター特別公演

いざな

能・狂言への誘い

2月4日(日)

練馬文化センター

午後2時開演(1時30分開場)

小ホール(つつじホール)

練馬文化センターで能・狂言の特別公演を開催致します。

能「隅田川」は、さらわれた我が子を探す母親の悲嘆を劇的に描き、後代の浄瑠璃や歌舞伎でも「隅田川物」というジャンルを生むなど多大な影響を与えた名作。シテを勤める喜多流の重鎮・香川靖嗣師をはじめ、シテ方・ワキ方・囃子方に能楽界の実力者が揃って出演します。

娘夫婦のいさかきに翻弄される舅の有様を笑いとともにも描く狂言「賞贖」には野村万作・萬斎が出演。

冒頭に解説をまじえ、よりわかりやすく、親しみやすく能・狂言の世界へご案内します。この機会にぜひお楽しみください。

解説 塩津 圭介

狂言

賞贖

男 野村 万作

妻 中村 修一

舞 野村 萬斎

後見 月崎 晴夫

休憩二十分

シテ 内田 利成

ワキ 香川 靖嗣

隅田川

ワキ 宝生 欣哉

大鼓 原岡 一之

笛 松田 弘之

ワキ 大日方 寛

後見 中村 邦生

友枝 真也

長島 茂

栗谷 浩之

金子敬一郎

出雲 康雅

内田 成信

狩野 了一

栗谷 能夫

栗谷 明生

すみだがわ

能 隅田川 (喜多流)

ある春の夕暮れ、隅田川の渡し守(ワキ)が客を待っていると、旅人(ワキツレ)が後から物狂の女(シテ)が来ることを告げる。女は一人息子を人買いにさらわれ、心乱れて物狂となり、京都からはるばる子の行方を尋ねてこまでさまよい来たのだった。女は『伊勢物語』の在原業平の故事を引いて思いを語り、気の毒に思った渡し守は女を舟に乗せる。舟が出ると川向うから念仏が聞こえてくるので、渡し守は舟客たちに、ちょうど一年前、病の為に人買いに置き去りにされ命を落とした少年の哀れな物語を語って聞かせる。それを聞いた女は…。

能の中でも「哀傷の中の哀傷」とされ、子を奪われた母親の究極的な悲嘆に焦点を当てた、作者「観世元雅(世阿弥の子息)」の最高傑作とされる演目です。シテの心情を表す登場まもなくの力ケリ、静謐の中に劇的な展開を見せるシテとワキの問答など、能ならではの悲劇の表現をご堪能ください。

もろいむじ

狂言 賞贖

酒を飲んで帰宅した夫が、酔った勢いで妻を追い出してしまふ。泣く泣く実家に戻ってきた娘を、帰宅するよう説得する父親だが、娘はたびたびの夫の酒乱に呆れ果てたといひ、一向に応じない。翌朝、酔いが覚めて後悔した夫は、舅を訪ね、妻を自分の元に帰してほしいと頼むのだが…。

現代でもありそうな、酒乱が原因の夫婦ゲンカを発端とするお話です。娘と舅の間で翻弄される舅の運命は？人間味豊かな登場人物たちの掛け合いをお楽しみください。

チケット情報

▼入場料…全席指定 6,000円

友の会会員 5,400円(2枚まで)

▼予約受付開始…平成29年11月25日(土)10時

▼プレイガイド

・練馬文化センターチケット予約専用電話 03-3948-9000(10時~17時)

・インターネットチケット予約販売

・<https://www.neibun.or.jp/> (要会員登録[無料])

・窓口…練馬文化センター、大泉学園ゆめりあホール(10時~20時)

※車いす席、難聴者イヤホンをご希望の方は練馬文化センターチケット予約専用電話までお申込み下さい。

※未就学児のお子様の入場はご遠慮ください。

※窓口販売は、11月26日(日)10時より行います。

11月25日(土)に完売した場合、窓口での販売はありません。

▼問合せ…公益財団法人練馬区文化振興協会(練馬文化センター)

03-39993-3311

▼主催…株式会社万作の会/公益財団法人練馬区文化振興協会



香川 靖嗣

かがわ せいじ

喜多流シテ方。一九四四年生まれ。故香川順吾の孫。十五世宗家喜多実(師事)。重要無形文化財総合指定者。香川靖嗣の會「喜香会」主宰。一九五〇年初舞台。一九五八年「小鍛冶」にて初シテ。卒塔婆小町「伯母捨」等を既に披露。海外での公演・演劇祭にも多数参加。芸術選奨文部大臣新人賞、大阪文化祭賞本賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、岩国市文化功労賞を受賞。練馬区在住。



野村 万作

のむら まんぞく

和泉流狂言方。一九三一年生。重要無形文化財各個認定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。万作の会主宰。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。国内外で狂言の普及に貢献。日本芸術院賞、芸術祭大賞、紀伊国屋演劇賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章ほか受賞多数。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬斎

のむら まんざい

和泉流狂言方。一九六六年生。野村万作の長男。祖父故六世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。国内外で狂言の普及を目指し、新しい演劇活動にも意欲的に取り組む。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊国屋演劇賞、芸術祭優秀賞等受賞多数。世田谷パブリックシアター芸術監督。